

(別紙)

審査基準

下表の基準に従って審査員が、企画提案書等について評価の視点をもとに評価した内容点と価格点を合計したものを審査点（100点満点）とする。最終的に各審査員の審査点を合計して総合点を算出し、最高得点を得た者から順位を付けるものとする。ただし、順位決定を行う際に、同位の提案書が複数ある場合は、審査員の多数決により順位を決定する。

なお、審査員の1名以上が内容点の評価項目のうち1項目でも評価点2点未満とした場合、又は審査点が50点未満の場合は失格とする。

評価対象内容	評価項目	評価の視点	配点
業務遂行能力	業務実績	・本業務に類似する業務の実施経験があり、専門知識やノウハウ等の蓄積が十分あるか。	10点(評価点) ×1=10点
	実施体制・実施計画	・実施体制（組織、人員配置、実務経験など）は適切で、本業務を確実に履行できる体制となっているか。 ・実施スケジュールが明確に示されており、実現性があるか。	10点(評価点) ×1=10点
企画提案内容	事業目的・内容の理解度	・本業務の目的・趣旨を十分理解した内容になっているか。	10点(評価点) ×1=10点
	動画制作	・作品と美術館の魅力を表現できる構成であるか。 ・来館者に館の印象をもたせるための工夫がされているか。 ・提案されたイメージどおりの品質で動画を制作することが確実であるか。	10点(評価点) ×3=30点
	機器設置	・館内の構造、設置の条件をよく理解し、適切な機器を用意することが可能か。 ・適切な投影方法を提示し、安全かつ効果的に設置することが可能か。 ・今後の運用を考慮し、館内での簡易な操作で再設置等の作業が可能か。	10点(評価点) ×3=30点
価格点	見積(想定)価格	10点—10点 ×(提案者見積額/委託予定額) (小数点以下第1位で四捨五入)	10点
合計			100点

評価の基準

内容点の各評価項目の評価点は、10点満点（最高得点10点、最低得点0点）とする。

- ・優れている/期待できる（10点）
- ・やや優れている/やや期待できる（8点）
- ・どちらともいえない（6点）
- ・やや劣る/あまり期待できない（4点）
- ・劣る/期待できない（2点）
- ・要求水準を満たしていない（0点）